

35th Summer University in Hokkaido

主題＝生命を司る高分子

〈趣旨〉 本会は毎回テーマを定めて最先端の高分子科学の基礎から応用を学ぶことを目的としております。今回は、主題である「生命を司る高分子」に対して、産・学から講師をお招きし、生体高分子や医用高分子の探索やデザインに関する最先端の研究・技術についてのご講演をお願いしております。幅広い分野の方々の参加をお待ちしております。

主催 高分子学会北海道支部

日時 2020年8月28日(金) (例年ですと金曜日の午後でしたが、時間帯を午前中に移動させています。)

形式 Webによる講演会

プログラム

・講演会 <10:00～13:50>

1) 小野田 晃 先生 (北海道大学大学院地球環境科学研究院・教授)

「化学修飾と指向性進化工学を活用したタンパク質エンジニアリング：
バイオハイブリッド触媒とバイオ材料への応用」

2) 及川 英秋 先生 (北海道大学大学院理学研究院・教授)

「糸状菌天然物の網羅的生産法の開発への挑戦：きのこ由来の天然物も合成可能か？」

—休憩 <11:40～13:00>—

3) 小宮 全 先生 (株式会社レキシシー・社長)

「事業領域拡大を進めた研究開発活動 - 合成ゴムから機能化学品へ」

参加要領 2020年度北海道高分子若手研究会と続けて開催いたしますので、同時申込とさせていただきます。一方のみの申込はできません。(お申し込みは2020年度北海道高分子若手研究会の参加要領をご覧ください)

問合せ先 北海道大学電子科学研究所 小門 憲太

電話 011-706-9418 E-mail: kokado@es.hokudai.ac.jp

支部 HP: <https://spsj.or.jp/branch/hokkaido/event-01/>

2020年度北海道高分子若手研究会

主題＝Intelligent polymers and their applications in nanotechnology

〈趣旨〉 本会は高分子科学の研究者を対象に、若手研究者の講演と討論を通じて高分子科学の理解を深めるとともに、参加者との交流を通じた人的ネットワーク形成を目的としています。今年度はWebによる講演会として行なうことになりました。宿泊・ポスターセッションはありません。また金曜日の午後に行います。

主催 高分子学会北海道支部 北海道高分子若手研究会

日時 2020年8月28日(金) (例年ですと Summer University in Hokkaido の翌日でしたが、今年は同日開催です。)

形式 Webによる講演会

プログラム

・講演会 <14:00～16:30>

1) 与那嶺 雄介 先生 (北海道大学電子科学研究所・助教)

「藻類色素の安定同位体標識：ラマン分光法への応用」

2) Kunpeng Cui 先生 (北海道大学 ICR/DD・特任助教)

「Tough and self-healing hydrogels composed of polyampholytes」

3) Jakia Jannat Keya 先生 (北海道大学大学院理学研究院・JSPS 博士研究員)

「Autonomous molecular swarm robot realized by the intelligence of biomolecular motor system and DNA」

参加要領 35th Summer University in Hokkaido と続けて開催いたしますので、同時申込とさせていただきます。一方のみの申込は出来ません。

1) 定員：120名程度

2) 参加費：無料

3) 申込方法：支部 HP 掲載の参加申込書に、氏名・所属・身分・申込区分・メールアドレスを明記し、E-mail に添付してお申し込みください (件名に「サマユニ若手会申し込み」を含めてください)。研究室でお申し込みの場合は、全員分を取りまとめてお申し込み頂けると大変助かります。

4) Web 会議システムの詳細等については申し込みされた代表者の方に、後日連絡させていただきます。

5) 参加申込締切：8月21日(金曜日)

申込・連絡先 北海道大学大学院理学研究院 Arif Md. Rashedul Kabir

電話 011-706-3474 E-mail: kabir@sci.hokudai.ac.jp

支部 HP: <https://spsj.or.jp/branch/hokkaido/event-01/>